

令和4年度 音楽発表会 プログラム

令和4年11月26日(土)天王小学校体育館

音楽発表会テーマ

3年分の思いを込めて
奏でよう 637人のハーモニー



開会式 (8:50~9:00)

・校長あいさつ ・来賓紹介 ・児童代表のこたば



天王小学校 50周年
記念キャラクター
「てんてん」

演奏 (9:00~11:25)

回	種目	出演者	演奏曲目	解説	演奏予定
1	歌・合奏	3年生	Head, Sholders, Knees, and Toes(歌) パフ(歌&リコーダー) ミッキーマウスマーチ (合奏)	天王小学校の音楽発表会のスタートを飾る3年生は、みなさんを楽しいテーマパークへ招待します。パワフルな歌声で元気が出る!ノリノリなリズムで体を動かしたくなる!そんなわくわくする歌や演奏をご覧ください。	9:00) 9:10 (10分)
2	歌・合奏	2年生	かえるのがっしょう(合奏) アイアイ(歌&合奏) にんげんっていいな (歌&合奏)	はじめての音楽発表会。3曲を鍵盤ハーモニカと歌で元気いっぱい表現します。せりふを言ったり、初めての楽器を演奏したり、役割は様々ですが、一つの演奏を創り上げます。心も体も成長した2年生のがんばりにご注目ください。	9:25) 9:35 (10分)
3	歌・合奏	1年生	しろくまのジェンカ(歌) きらきらぼし(歌&合奏) さんぽ(歌)	入学して初めての音楽発表会。お家の方に成長した姿を見てもらおうと、歌も鍵盤ハーモニカも一生懸命練習しました。1年生らしいかわいらしい演奏にご注目ください。	9:50) 10:00 (10分)
4	歌・合奏	4年生	ジッパディードウダー (合奏) ごんぎつね (歌&朗読&リコーダー) チャレンジ(合唱)	1年生以来の音楽発表会、気合十分で臨みます。学年のテーマである「チャレンジ」の曲をはじめとして、気持ちを込めて合唱や合奏を披露します。高学年に向かう4年生の発表をお楽しみください。	10:15) 10:25 (10分)
5	合唱・合奏	5年生	クラッピングファンタジー (リズム打ち) 音楽のおくりもの(合唱) アフリカンシンフォニー (合奏)	「クラッピングファンタジー」では、軽快なリズムの手拍子で、元気のよさを表現します。「音楽のおくりもの」では、柔らかな合唱で、優しいハーモニーを奏でます。「アフリカンシンフォニー」では、学年目標の「つなぐ」を合言葉に、全員が心をつなぎ、6年生へと前進する姿をお見せします。	10:40) 10:50 (10分)
6	合唱・合奏	6年生	ラバースコンチェルト (合奏) 八木節(合奏) Wish ~夢を信じて(合唱)	「Wish~夢を信じて~」は、掛け合いや重なりを生かした二部合唱に挑戦します。「ラバースコンチェルト」は、楽器の組み合わせをクラスごとに考え、演奏します。「八木節」は、和太鼓やたる、竹など使い、迫力のある和の響きをお届けします。音楽発表会ができる喜び、仲間と歌い、演奏する楽しさを胸に、みんなで作り上げる音楽を、お楽しみ下さい。	11:05) 11:15 (10分)

閉会行事 (11:15~11:25) ・講評 ・児童代表の言葉

一斉下校 12:00

〈お願い〉

- ・ 参観される方は、事前に配付した参観票を見やすい位置に貼ってください。
- ・ 各演奏の開始時刻は目安です。早くなることはありませんが、遅くなることはあります。
- ・ 次の演奏学年の保護者の方のみ、中庭通路に並んでお待ちいただきます。それ以外の学年の方には、特に待機場所をご用意していませんので、校舎周辺などでお待ちください。
- ・ 演奏中は、体育館への出入りをご遠慮ください。準備時間を利用して出入りしてください。
- ・ 保護者の方の体育館への出入りは、体育館の中央の扉です。
- ・ 校地内は全て禁煙です。飲食もご遠慮ください。
- ・ 演奏中は、小さなお子さまも含めて席を立たずに、静かにご鑑賞ください。また、観覧場所は譲り合って鑑賞してください。なお、立ち見は、ご遠慮ください。
- ・ 換気のため、体育館の窓を一部開け続けます。
- ・ 体育館の床にシートを敷きますので、座ってご覧ください。寒いことも予想されます。座布団やひざ掛け等の防寒具もご用意ください。
- ・ 写真、ビデオ等の撮影は、他の方々の迷惑にならないよう、ご配慮ください。三脚ビデオ席を用意しません。
- ・ 携帯電話の電源は必ずお切りください。
- ・ 新校舎建設のため、体育館トイレは使用できません。中庭の簡易トイレまたは、校舎内のトイレを使用してください。なお、障害者トイレをご利用の方は、職員室をおたずねください。
- ・ 体育館周辺の工事のため、保護者のみなさまの下足入れを十分に用意できません。靴の間違いを防ぐためにも、各自で靴を入れる袋をご用意ください。
- ・ 保育園門は、参観された方の出口として使用します。学校にお越しの際は、正門または、東門よりお入りください。

